

平成 25 年度第 4 回 日本地熱学会評議員会議事録

日 時：平成 25 年 7 月 18 日（木）14:00～17:00

場 所：日鉄鉱業株式会社 本社第一・第二会議室（郵船ビル 6 階）

出席者：松永会長

糸井副会長

藤光，梶原，安川，村岡，浅沼，中西，海江田 各委員長

内田，後藤，佐伯，當舎，中田，新堀，花野，矢野 各評議員

委任状提出 6 名

岡田 阪口監事

原 会計幹事

柳澤，会沢 庶務幹事（議事録作成）

議事：

1. 前回議事録の確認

評議員会メーリングリストにおいて確定した前回評議員会議事録を確認した。

2. 入退会者の承認

前回以降，正会員 5 名，賛助会員 2 名の入会と正会員 7 名の退会を承認した。この結果，平成 25 年 7 月 18 日現在の会員数は，正会員および名誉会員 611 名，賛助会員 67 名（215 口）となった。

3. 3/4 期会計報告

第 35 期第 3 四半期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日）の会計報告が行われ，確認された。

4. 編集委員会報告

学会誌 35 巻 3 号（平成 25 年 7 月 25 日発行予定）の進捗状況が報告された。

J-STAGE による論文の公開が，平成 25 年 7 月 12 日現在で 34 巻 4 号までされており，全ての論文に DOI（Digital Object Identifier）が付与されていることが報告された。

5. 行事委員会報告

平成 24 年湯沢大会について会計収支報告がなされた。

平成 25 年千葉幕張大会について，準備状況が報告された。千葉幕張大会は平成 25 年 11 月 7 日（木）～9 日（土）の日程で行われる。見学会は 11 月 9 日（土）に渋谷本町学園の

地中熱設備の見学を行うことが確定し、学会 HP に案内が掲載されている。

本大会より事前登録制となったが、事前登録後のキャンセルの取り扱いについて、入金（登録）後のキャンセルの受け付けはせず、登録して不参加であった方には講演要旨集を送付するという対応をとることとなった。

特別企画と共催セッションとして、JOGMEC 及び NEDO とのオーガナイズドセッションを開催する。

平成 26 年大会については、弘前大学の創立 50 周年記念会館で開催されることとなった。日程は平成 26 年 10 月 29 日（水）～31 日（金）の予定である。

6. 企画委員会報告

第 8 回再生可能エネルギー世界展示会 2013（RE2013）の準備状況が報告された。

平成 25 年度タウンフォーラムの準備状況が報告された。

7. 広報委員会報告

5 月 2 日から 14 日まで学会ドメインである grsj. gr. jp 宛のメールが配信されていなかったことに対し、レンタルサーバのメモリ容量不足が要因であったことが判明した。そのため、メール障害の再発を防止するためにサーバの契約変更を行ったことが報告された。

8. 総務委員会報告

シニア会員制度の導入に関して議論がなされ、シニア会員制度の創設ではなく、正会員の会費減免措置の形をとることで承認された。減免措置対象者資格については、平成 25 年度総会での会則変更を目指し、第 5 回評議員会までに総務委員会で減免措置の内容を精査することとなった。また、学生の会員に対する減免措置についても、運用面と会則がかい離している部分があるため、会則の変更を検討する。

「日独科学シンポジウム 21 世紀のエネルギー」の後援依頼に承諾したことが報告された。

資源・素材学会秋季大会の協賛依頼に承諾したことが報告された。

RE2013 地熱地中熱フォーラムの共催依頼に承諾したことが報告された。

第 19 回日本地層評価シンポジウムの後援依頼に承諾したことが報告された。

平成 25 年度学術講演会の開催案内を会員へ一斉メールを行ったところ、100 件以上の未達があったため、事務局にメールアドレス登録者数と未達数の詳細確認を行う。

日本地球惑星科学連合の環境災害対策委員会に柳澤庶務幹事が出席し、主に平成 24 年度湯沢大会で開催された、環境に適合した地熱発電・開発に関するセッションやタウンフォーラムの紹介などを行ったことが報告された。

9. IGA 専門部会報告

2013 年 7 月に IGA 理事選挙が行われ、日本から田竈評議員、内田評議員、山田茂登会員が当選したことが報告された。

10. その他

「地熱エネルギーハンドブック」の編集状況が報告された。2013 年 7 月から順次編集制作を開始し、2014 年 2 月の刊行を予定している。

RE2013 にて学会が共催する、JCRE フォーラム「地熱・地中熱利用」最先端セミナーの開催案内が報告された。

RE2014 と併せて再生可能エネルギー2014 国際会議が 2014 年 7 月 27 日～8 月 1 日まで東京ビッグサイトで開催されることが報告された。本国際会議は 2006 年から 4 年毎に開催されており、RE2010 では地熱・地中熱関係で 47 本の論文が投稿された。RE2014 では地熱・地中熱分野で 80 本の論文数を目指しており、各評議員に論文投稿及び論文投稿呼びかけが依頼された。

産総研地質標本館にて 2013 年 7 月 17 日～9 月 29 日の会期で特別展「地球の恵み 地熱・地中熱エネルギーを活用しよう」が開催されることが報告された。

平成 25 年度資源・素材学会秋季大会（札幌）に日本地熱学会が協賛することが報告され、オンサイト企画（定山溪）や見学会「地熱・坑水処理コース」などの地熱関係のプログラムが紹介された。

以 上